



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月7日
東

上場会社名 株式会社LOIVE 上場取引所
コード番号 352A URL <http://loive.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 前川 彩香
問合せ先責任者（役職名） 管理部GM（氏名） 河合 研斗（TEL）(011)-299-2730
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	3,191	32.0	△225	—	△264	—	△93	—
2026年3月期第1四半期	2,417	—	△93	—	△128	—	△91	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円	円
2027年3月期第1四半期	△7.25	—
2026年3月期第1四半期	△7.31	—

1. 2025年3月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2026年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 2026年3月期第1四半期及び2027年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失を計上しているため、記載していません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	10,444	2,268	21.7
2026年3月期	9,164	2,345	25.6

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,268百万円 2026年3月期 2,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円
第2四半期（累計）	6,828	30.0	△237	—	△304	—	△103	—	△8.03
通期	14,570	27.6	270	△62.6	150	△76.6	40	△88.1	3.17

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	12,944,871株	2026年3月期	12,893,871株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	-株	2026年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	12,903,333株	2026年3月期1Q	12,557,344株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が継続するなかで、景気は緩やかな回復基調を維持いたしました。一方で、エネルギー価格や各種原材料価格の上昇に伴う物価上昇圧力が継続しており、実質所得の伸びは限定的なものにとどまるなど、個人消費は持ち直しの動きがみられるものの、消費者マインドは慎重な姿勢が継続しております。また、地政学リスクの長期化や各国金融政策の動向等を背景とした金融資本市場の変動も見られ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が属するフィットネス業界は、総合型（プール、ジム、スタジオを兼ね備えたフィットネススタジオ業態）とブティック型で構成されます。過去20年にわたり、顧客ニーズの変化や嗜好の多様化に応じて、ブティック型を中心に新規参入が活発化し、市場規模を構成する内訳が大きく変わってきております。かつては総合型による売上が大半を占めていましたが、近年減少する一方で、24時間セルフ型ジムやパーソナルジム、ピラティススタジオ、ストレッチ専用ジムなどのブティック型の開業により売上構成比が伸び、オンライン・物販などの売上構成比も増えております（株式会社クラブビジネスジャパン「日本のフィットネスクラブ業界のトレンド2026年版」）。人々の健康志向の高まりや高齢化により、海外市場との比較も踏まえると、市場拡大のトレンドは継続すると見込んでおります。

このような状況において、当社は「自分を愛し、輝く女性を創る。」をミッションとし、女性向けのブティック型フィットネススタジオを運営しており、2026年6月末現在で日本全国に236店舗を事業展開しております。

当社は「グルーブレッスン形式」のブティック型スタジオを運営しております。グルーブレッスン形式の店舗は1店舗あたり65～80坪程度と小規模であることから初期投資を抑制することができ、小規模故に出店物件は豊富に存在することから、多店舗展開を進めやすい点が特徴です。また、1つのスタジオにおいて、1人のインストラクターが平均20名から30名の会員様に同時にレッスンを提供することができるグルーブレッスン形式は、人件費効率の良いビジネスモデルである点も特徴です。このような特徴を有するグルーブレッスン形式の店舗を全店直営形態で展開することで、高い収益性を実現できるビジネスモデルとなっております。

当第1四半期累計期間は、拡大するピラティス市場でのシェアを最大化するために、ピラティスKを34店舗出店し、新規出店を加速しました。出店に伴う人財も375名を採用し、順調に進捗しております。また、物販販売については定期購入を中心に1.7億円（前年同四半期比49%増）に伸長しております。さらに、前期に立ち上げたHR事業は7百万円の売上を計上しており、第2四半期以降の売上拡大を見込んでおります。

当社は事業拡大のために、店舗数及び会員数を重要な指標と位置付けております。なお、当社が重視している指標の状況は以下のとおりであります。

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 (2026年6月30日)
店舗数	200	236
会員数（万人）	8.3	8.9

当社はブティックスタジオ事業の単一セグメントであり、セグメント情報は記載しておりませんが、当社が展開しているブランド及び店舗数は以下のとおりであります。

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期 (2026年6月30日)
ホットヨガスタジオ 「loIve（ロイブ）」	68	69
マシンピラティス専門スタジオ 「pilates K（ピラティスK）」	125	159
その他	7	8
合計	200	236

以上の結果、当第1四半期累計期間においては、ピラティスKの新規開設で会員数が増加し、売上高は3,191百万円（前年同四半期比32.0%増）となりました。一方で、新規出店に伴うコストや積極的に広告投資を実施したこと等によ

り、営業損失は225百万円（前年同四半期は営業損失93百万円）、経常損失は264百万円（前年同四半期は経常損失128百万円）となり、四半期純損失93百万円（前年同四半期は四半期純損失91百万円）となりました。

（2）当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産合計は、新規出店を増加したこと等により前事業年度末に比べて1,280百万円増加し、10,444百万円となりました。流動資産は、店舗数の増加に伴い売掛金及び商品が増加したこと等により前事業年度末に比べて32百万円増加し、2,967百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が967百万円増加したこと等により前事業年度末に比べて1,247百万円増加し、7,477百万円となりました。

負債合計は、前事業年度末に比べて1,356百万円増加し、8,176百万円となりました。

純資産合計は、資本金及び資本準備金がそれぞれ8百万円増加した一方で、四半期純損失93百万円を計上したことにより前事業年度末に比べて76百万円減少し、2,268百万円となりました。

この結果、当第1四半期会計期間末の自己資本比率は21.7%（前事業年度末25.6%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月15日に公表した内容から変更はありません。なお、2026年7月28日に発生した令和8年熊本地震による業績への影響については、現在調査中であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,158,227	1,138,220
売掛金	1,113,983	1,192,191
商品	128,357	208,001
前渡金	301,720	171,745
前払費用	251,722	280,993
その他	22,315	14,664
貸倒引当金	△41,700	△38,237
流動資産合計	2,934,625	2,967,578
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備（純額）	4,344,202	5,172,149
構築物（純額）	-	2,670
工具、器具及び備品（純額）	323,231	455,680
リース資産（純額）	5,476	4,729
その他（純額）	20,880	25,627
有形固定資産合計	4,693,790	5,660,858
無形固定資産		
ソフトウェア	32,767	37,811
その他	3,014	-
無形固定資産合計	35,781	37,811
投資その他の資産		
出資金	80	80
長期前払費用	41,119	39,530
差入保証金	1,202,467	1,335,664
繰延税金資産	256,313	402,808
その他	556	530
投資その他の資産合計	1,500,537	1,778,614
固定資産合計	6,230,109	7,477,284
資産合計	9,164,734	10,444,862

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	35,474	88,360
短期借入金	100,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	880,994	881,824
未払法人税等	92,333	-
リース債務	3,056	3,071
未払金	542,110	892,105
賞与引当金	110,495	167,421
未払費用	389,395	480,208
契約負債	1,181,054	1,263,975
預り金	57,142	100,177
その他	219,140	42,546
流動負債合計	3,611,196	4,269,690
固定負債		
長期借入金	2,583,185	3,229,476
リース債務	2,594	1,820
資産除去債務	591,203	644,948
その他	31,423	30,339
固定負債合計	3,208,406	3,906,585
負債合計	6,819,602	8,176,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,164	28,679
資本剰余金		
資本準備金	773,411	781,926
その他資本剰余金	766,247	766,247
資本剰余金合計	1,539,658	1,548,173
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	785,310	691,733
利益剰余金合計	785,310	691,733
株主資本合計	2,345,132	2,268,586
純資産合計	2,345,132	2,268,586
負債純資産合計	9,164,734	10,444,862

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	2,417,871	3,191,712
売上原価	1,675,695	2,176,617
売上総利益	742,176	1,015,095
販売費及び一般管理費	835,446	1,240,800
営業利益	△93,269	△225,705
営業外収益		
受取保険金	30	-
その他	71	1,498
営業外収益合計	101	1,498
営業外費用		
支払利息	13,786	16,755
支払手数料	1,070	22,885
上場関連費用	10,351	-
その他	10,065	269
営業外費用合計	35,273	39,909
経常利益	△128,441	△264,116
特別損失		
固定資産除却損	-	0
事務所移転費用	3,060	-
特別損失合計	3,060	0
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△131,502	△264,116
法人税等合計	△39,741	△170,539
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△91,760	△93,576

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用は、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ブティックスタジオ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	106,219千円	132,483千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。